

|         |         |         |      |                |     |       |              |    |
|---------|---------|---------|------|----------------|-----|-------|--------------|----|
| 授業科目    | 人間学V-2  |         | 担当者  | コヴァレンコ,オレクサンドル |     |       |              |    |
| 授業科目の種類 | 選択/選択必修 |         | 開講学期 | 後期             | 単位数 | 2.0単位 | 配当学年(学生便覧参照) | 2年 |
| 定員      | 15名     | 定員の実施方法 | なし   |                |     | 実務経験  |              |    |

|              |  |
|--------------|--|
| 授業の目的・内容     | <p>「世界とつながる広島学」というこの授業では、前期の日本文化に続いて、広島のいろいろの側面について、英語で話したり聞いたりできるようになることを目標としています。文化、習慣、歴史などとともに、世界遺産や広島からハワイへの移民なども含めています。広島から世界にアピールし続けている平和の問題、モン・サン・ミシェルと比較される宮島の世界遺産とともに、外国からの観光客、仕事での来訪者、留学生、移住者に対して広島を紹介する機会が増えています。自分の馴染みがある文化や習慣を理解してもらうためには、相手の文化についての知識や理解があることは、とても望ましいことです。比較しながら説明できるからです。自分が生活している広島について十分に知っていますか。自分に興味があるところから始めましょう。日本文化のつぎは広島学です。日本について幅広く学んだあとは、広島の特異性が浮かび上がってきます。英検3級レベル（自己判断可）以上の受講者が望ましい。</p> <p>授業はゼミナール形式で、講義と討論・各自の発表から構成されます。問題意識を持って、主体的に参加して下さい。</p> |
| 到達目標         | <p>広島の多様な側面について英語で説明できることを目標とします。</p>  |
| 評価方法         | <p>授業への参加度 50% 定期試験 50%</p>  |
| テキスト・参考書     | <p>参考書は授業中に紹介します。</p>  |
| 授業計画         | <p>①オリエンテーション<br/> ②広島の地理と風景<br/> ③中世の広島<br/> ④広島城と広島西城下町<br/> ⑤軍都の広島<br/> ⑥広島原爆投下<br/> ⑦原爆論争：戦争と平和を考える<br/> ⑧現代の広島像<br/> ⑨広島と瀬戸内海<br/> ⑩瀬戸内海の文化圏<br/> ⑪世界遺産：宮島<br/> ⑫まとめ</p>  |
| 準備学習（予習・復習等） | <p>配布資料等を事前に読んでおき、授業内での討論に積極的に参加できるよう、自分なりの意見をまとめておくこと。<br/> また、講義の中で示された資料については、講義終了後に各自で熟読すること。</p>  |
| 別途負担費用       | <p>開講時に説明します。</p>  |